

平成30年調査結果の概要

1 医療施設調査

(1) 施設数

ア 病院

平成30年10月1日現在の本県の病院数は460施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口10万対施設数は、全国の6.6施設に対し、本県は9.0施設となっており、全国では第14位、九州では第7位である。

また、病院の種類では、一般病院が399施設で全病院の86.7%を占めており、精神科病院は61施設となっている。

療養病床を有する病院は217施設で全病院の47.2%を占めている。

イ 一般診療所

平成30年10月1日現在の本県の一般診療所数は4,699施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の80.8施設に対し、本県は92.0施設であり、全国で第10位、九州では長崎県に次いで第2位となっている。

ウ 歯科診療所

平成30年10月1日現在の本県の歯科診療所数は3,097施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の54.3施設に対し、本県は60.6施設となっており、九州で第1位、全国では東京都(77.2施設)、大阪府(62.6施設)に次いで第3位である。

(2) 病床数

ア 病院

平成30年10月1日現在の本県における病院の病床数は85,122床で、前年に比べ276床減少した。

人口10万対の病床数について全国、九州各県と比較すると、全国の1,223.1床に対し、本県は1,666.8床となっており、全国で第11位、九州では第7位である。

療養病床については、20,512床であり、前年に比べて441床減少しており、全病床の24.1%となっている。

イ 一般診療所

平成30年10月1日現在の本県における一般診療所の病床数は7,354床で、前年に比べ194床減少した。

人口10万対の病床数について、全国、九州各県と比較すると、全国の75.0床に対し、本県は144.0床となっており、全国で第12位、九州では第7位である。

2 病院報告

(1) 1日平均在院・外来患者数

平成30年の病院における1日平均在院患者数は71,662人で、前年の71,765人に比べ103人、0.14%減少し、1日平均外来患者数は56,081人で、前年の56,417人に比べ336人、0.60%減少している。

(2) 1日平均新入院・退院患者数

平成30年の病院における1日平均新入院患者数は2,117人で、前年の2,063人に比べ54人、2.55%増加している。

1日平均退院患者数は2,120人で、前年の2,087人に比べ33人、1.56%増加している。

(3) 病床利用率

平成30年の病院における病床利用率は84.2%で、前年の84.0%に比べ0.2ポイント増加している。

(4) 平均在院日数

平成30年の病院における平均在院日数は33.8日で、前年の34.3日に比べ0.5日短くなっている。